

プロジェクト研究 「主要国の農業政策・貿易政策の変化及びそれを踏まえた中長期的な世界食料需給に関する研究」

令和2年度 カントリーレポート 第8号

横断的・地域的研究, 世界食料需給分析

目 次

第1部 横断的・地域的研究

第1章 農村振興政策の各国横断的研究

1. 本研究の概要 (飯田恭子・玉井哲也)
2. 研究成果 (令和2年度) (飯田恭子・玉井哲也)
3. グローバル化と各国の農業・農村振興 (伊藤紀子)
4. ロシア—農業におけるグローバル化と生産主体の構造変化— (長友謙治)
5. 農業近代化のパラダイム転換—フランスの農村振興政策— (戸川律子)
6. インドネシアの有機農業と農業政策 (伊藤紀子)
7. 欧米豪のアニマルウェルフェアの動向 (玉井哲也・勝又健太郎・飯田恭子)
8. オーストラリアのアニマルウェルフェア (玉井哲也)
9. ドイツのアニマルウェルフェア (飯田恭子)
10. ベトナム (岡江恭史)
11. 中国 (百崎賢之)

第2章 食料貿易政策

東アジア・東南アジアにおける食料貿易—食品製造業の産業内貿易に焦点を当てて—

(樋口倫生)

1. はじめに
2. タイとマレーシアの貿易
3. インドネシアの貿易
4. まとめ

第2部 世界食料需給分析

第1章 2030年における世界の食料需給見通しの概要—回復への挑戦—

(古橋元・下保暢彦・伊藤暢宏)

1. はじめに

2. 世界食料需給モデルの構造
3. 予測の主要前提条件
4. 予測結果
5. おわりに